

令和3年12月1日



総務省行政相談センター

まぐみみ鳥取

困った時の行政相談！

# 「みんなの声が まちを変える」を実感 湖山西小学校で行政相談出前教室

鳥取行政監視行政相談センター（所長：恵良和宏）と行政相談委員は、①「行政」と私たちの暮らしとの関わり、②行政相談による改善事例を紹介するとともに、③児童・生徒から行政に関する質問や困りごとを受け付け、回答を返すことを通じて、児童・生徒に、行政の身近な相談先として、行政相談があることを知ってもらうため、出前教室を行っています。

このたび、小学校での出前教室を、鳥取市立湖山西小学校（校長：近藤剛夫）で行います。

## ★どうぞ取材にお越し下さい。（出前教室の進め方は裏面参照）

※ 取材に来られる場合は、事前に下記照会先まで連絡願います。

また、取材に当たっては、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、事前に検温していただき、発熱や体調不良が認められる場合は取材をお控えください。併せて取材の際には、マスク着用及び手洗いの徹底をお願いいたします。

### ◆ 実施予定

【日 時】 令和3年12月6日（月） 13:30～14:15

【場 所】 鳥取市立湖山西小学校

（鳥取市湖山西町1丁目541番地 電話：（0857）28-8900）

【対 象】 6年生 計 45人

【講 師】 鳥取行政監視行政相談センター 康乗俊樹

行政相談委員（鳥取市担当） 榎直子さん、児島良さん

【内 容】 「行政」と私たちの暮らしとの関わり、行政相談による改善事例の紹介 など

### ◆ 行政相談とは

担当行政機関とは異なる立場から、行政などへの苦情や意見、要望を受け付け、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。

### ◆ 行政相談委員とは

行政相談委員法に基づき、総務大臣から委嘱された民間有識者で、地域住民の身近な相談相手として、県内の各市町村に47人（全国で約5,000人）が配置されています。

委員は、公民館や福祉センター等で毎月相談所を開設し住民から行政相談を受け、解決のための助言や関係機関に対する改善の申入れを行うとともに、行政相談の啓発活動を行っています。

行政相談委員制度は、令和3年で誕生60周年を迎えます。



### 【照会先】

総務省鳥取行政監視行政相談センター（康乗）

電話：0857-24-5541（直通）メール：totor30@soumu.go.jp

# 出前教室のイメージ

スクリーンにパワーポイント資料を投影し、分かりやすく説明します。



## 湖山西小学校での出前教室の進め方

- ① 「くらしと行政との関わり」「行政相談とは？」などについて、当センターがスクリーンに投影し、分かりやすく説明

生徒に身近な道路等を例にして、行政とくらしの関わりを説明します。  
(右資料は現時点の案)。



### 2 行政相談・行政相談委員とは？

「行政相談」は、そのための制度の一つです。行政の仕事について、

- ① 困ったことがある、納得できない
- ② こう改善してほしい
- ③ どこに相談してよいかかわからない

といった幅広い相談を伺い、必要に応じて、相談者と行政機関との間に入って解決に向けて働きかけます。

19

- ② 「行政相談による改善事例」について、鳥取県内の事例等を行政相談委員から紹介

### 【出前教室の後日】

- 後日、生徒から身近な行政に関する疑問や困りごと（見通しの悪い交差点があるなど）を提出していただきます。
- 行政相談委員（行政監視行政相談センター）が回答を作成、または関係行政機関に改善を図っていただくよう検討を依頼します。
- 当センターが作成した回答、または関係行政機関の回答（改善の方向で調整する、～の理由で対応できないなど）を学校を通じて生徒に連絡します。